



平成 26 年 2 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 10 月 11 日

上場会社名 株式会社 クリエイト・レストランツ・ホールディングス

上場取引所 東

コード番号 3387

URL <http://www.creatorestaurants.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 晴彦

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 川井 潤 (TEL)03(5488)8001

四半期報告書提出予定日 平成 25 年 10 月 11 日 配当支払開始予定日 平成 25 年 11 月 11 日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 2 月期第 2 四半期の連結業績(平成 25 年 3 月 1 日～平成 25 年 8 月 31 日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 2 月期第 2 四半期	23,832	27.1	2,293	31.3	2,323	27.4	1,152	33.5
25 年 2 月期第 2 四半期	18,746	6.5	1,746	11.5	1,823	△8.0	862	81.3

(注) 包括利益 26 年 2 月期第 2 四半期 1,395 百万円 (62.3%) 25 年 2 月期第 2 四半期 860 百万円 (80.8%)

	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	円 銭	円 銭
26 年 2 月期第 2 四半期	124.55	—
25 年 2 月期第 2 四半期	56.34	—

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
26 年 2 月期第 2 四半期	36,767	8,856	24.1	844.45
25 年 2 月期	19,047	3,744	19.7	414.93

(参考) 自己資本 26 年 2 月期第 2 四半期 8,856 百万円 25 年 2 月期 3,744 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四 半 期 末	第 2 四 半 期 末	第 3 四 半 期 末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25 年 2 月期	—	0.00	—	48.00	48.00
26 年 2 月期	—	30.00	—	—	—
26 年 2 月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 26 年 2 月期の連結業績予想(平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	52,000	39.9	4,200	55.9	4,300	52.1	2,100	59.4	212.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 4社 (社名) 株式会社イトウォーク 除外 2社 (社名) 株式会社イトウォークWEST
 株式会社イトウォークWEST 有限会社EWC
 有限会社EWC
 SFPダイニング株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期2Q	10,524,738株	25年2月期	10,524,738株
26年2月期2Q	36,955株	25年2月期	1,500,028株
26年2月期2Q	9,251,777株	25年2月期2Q	15,314,738株

(※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

本四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しており、平成25年10月10日付で四半期レビュー報告書を受領しております。

(※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
仕入及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州財政問題や新興国の経済停滞等の影響が懸念される一方で、新政権主導による金融政策や経済対策等の効果が発現しつつある中で、景気は着実に持ち直しており、回復基調へと推移してまいりました。

外食産業におきましても、円安の進行に伴う原材料価格高騰が懸念される等、厳しい経営環境が続いておりますが、低価格競争の緩和や個人消費に持ち直しの動きがみられる等、明るい兆しが見えてまいりました。

こうした環境の中、当社グループにおきましては、効率的な人員配置を踏み込んで実施するとともに、ブランド事業部体制によるブランド力の強化に注力し、既存店舗の店舗力向上に努めてまいりました。また、当第2四半期連結累計期間より株式会社イトウォークの26店舗、SFPダイニング株式会社の91店舗が新たに連結の範囲に加わる一方で、優良案件に絞り込んだ出店や商況の変化に合わせた業態変更及び撤退等の迅速な判断を行い、グループ全体で18店舗の新規出店、12店舗の撤退を実施し、当第2四半期末における総店舗数は504店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は23,832百万円（前年同期比27.1%増）、営業利益は2,293百万円（前年同期比31.3%増）となり、経常利益2,323百万円（前年同期比27.4%増）、四半期純利益1,152百万円（前年同期比33.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ17,720百万円増加し、36,767百万円となりました。この主な要因は、子会社の新規連結等によりの前記れんが9,699百万円増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ12,608百万円増加し、27,911百万円となりました。この主な要因は、子会社の新規連結等により長期借入金が増加した8,448百万円増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ5,111百万円増加し、8,856百万円となりました。この主な要因は、自己株式の処分により資本剰余金が増加した3,351百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末から76百万円減少し、5,572百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によって得られた資金は1,472百万円（前年同期比9.9%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,148百万円、減価償却費895百万円等を計上した一方で、売上債権の増加1,225百万円、法人税等の支払額967百万円等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によって使用した資金は8,149百万円（前年同期比559.7%増）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出5,857百万円及び関係会社株式の取得による支出1,406百万円等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によって得られた資金は6,496百万円（前年同期比149.5%増）となりました。これは主に、長期借入れによる収入4,815百万円及び自己株式売却による収入4,149百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出1,807百万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の見通しといたしましては、当社グループに新たに2社が加わったことにより、マルチブランド・マルチロケーション戦略を更に進化させるとともに、グループ経営体制の確立による競争力の強化を図ることにより、グループ一丸となって企業価値の向上に努めてまいります。

当第2四半期連結累計期間の業績は、概ね順調に推移しており、平成26年2月期の通期の業績予想につきましては、平成25年6月19日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。また、配当予想につきましても、平成25年4月12日に公表いたしました配当予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、平成25年4月30日付で株式会社イトウォーク、株式会社イトウォークWEST及び有限会社EWCの全株式、また、SFPダイニング株式会社の株式を74.6%取得したため、新たに子会社に加わっております。

なお、平成25年6月30日付でSFPダイニング株式会社の株式を追加取得し、所有割合は94.6%となっております。

また、株式会社イトウォーク、株式会社イトウォークWEST及び有限会社EWCの3社は、平成25年8月1日付で株式会社イトウォークを存続会社、株式会社イトウォークWEST及び有限会社EWCをそれぞれ消滅会社とし、合併いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更により、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,649,080	5,580,637
売掛金	1,605,462	3,086,506
原材料	146,117	223,047
前払費用	146,770	397,933
その他	444,334	362,811
流動資産合計	7,991,766	9,650,936
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,977,688	8,775,407
その他（純額）	1,795,857	2,448,458
有形固定資産合計	7,773,546	11,223,865
無形固定資産		
のれん	45,233	9,744,757
その他	48,996	58,838
無形固定資産合計	94,229	9,803,596
投資その他の資産		
差入保証金	2,109,354	4,457,278
その他	1,078,758	1,632,297
投資その他の資産合計	3,188,113	6,089,576
固定資産合計	11,055,889	27,117,038
資産合計	19,047,655	36,767,974

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	794,922	1,572,191
短期借入金	2,336,952	3,052,248
未払金	1,019,917	1,342,658
未払費用	724,530	1,545,960
未払法人税等	632,541	1,024,509
賞与引当金	—	243,147
店舗閉鎖損失引当金	1,785	11,378
資産除去債務	60,312	131,613
その他	802,216	649,666
流動負債合計	6,373,178	9,573,373
固定負債		
長期借入金	7,657,546	16,106,392
退職給付引当金	—	145,976
役員退職慰労引当金	—	318,748
資産除去債務	1,160,085	1,283,306
その他	112,221	483,787
固定負債合計	8,929,853	18,338,211
負債合計	15,303,032	27,911,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,012,212	1,012,212
資本剰余金	1,224,170	4,576,030
利益剰余金	2,168,495	2,887,631
自己株式	△817,523	△20,127
株主資本合計	3,587,354	8,455,747
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	474	143
為替換算調整勘定	156,794	400,498
その他の包括利益累計額合計	157,268	400,641
純資産合計	3,744,623	8,856,389
負債純資産合計	19,047,655	36,767,974

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
売上高	18,746,746	23,832,642
売上原価	5,057,213	6,533,449
売上総利益	13,689,532	17,299,192
販売費及び一般管理費	11,942,866	15,005,692
営業利益	1,746,666	2,293,499
営業外収益		
協賛金収入	78,202	106,980
その他	39,181	36,930
営業外収益合計	117,384	143,910
営業外費用		
支払利息	36,053	78,318
その他	4,299	35,791
営業外費用合計	40,352	114,109
経常利益	1,823,698	2,323,301
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	13,322	—
特別利益合計	13,322	—
特別損失		
固定資産除却損	—	43,520
減損損失	51,046	117,357
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	9,346
その他	10,009	4,874
特別損失合計	61,056	175,098
税金等調整前四半期純利益	1,775,965	2,148,202
法人税等	913,096	995,880
少数株主損益調整前四半期純利益	862,868	1,152,322
四半期純利益	862,868	1,152,322

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	862,868	1,152,322
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△540	△330
為替換算調整勘定	△2,138	243,703
その他の包括利益合計	△2,678	243,373
四半期包括利益	860,190	1,395,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	860,190	1,395,695
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,775,965	2,148,202
減価償却費	603,812	895,616
減損損失	51,046	117,357
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△93,067	7,243
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	27,756
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	—	△840
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	1,654
支払利息	36,053	78,318
固定資産除却損	7,635	43,520
売上債権の増減額 (△は増加)	△687,313	△1,225,251
その他の資産の増減額 (△は増加)	△28,843	△72,552
仕入債務の増減額 (△は減少)	331,179	284,677
その他の負債の増減額 (△は減少)	271,656	△30,435
その他	36,453	7,494
小計	2,304,577	2,282,759
利息及び配当金の受取額	387	475
利息の支払額	△35,135	△75,006
法人税等の支払額	△635,273	△967,516
法人税等の還付額	1	231,442
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,634,557	1,472,154
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△1,024,882	△768,580
資産除去債務の履行による支出	△47,171	△57,767
差入保証金の差入による支出	△78,265	△94,618
差入保証金の回収による収入	80,613	35,080
関係会社株式の取得による支出	—	△1,406,665
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△165,646	△5,857,220
その他	—	22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,235,352	△8,149,749
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,000,000	△200,000
長期借入れによる収入	2,900,000	4,815,000
長期借入金の返済による支出	△913,338	△1,807,539
リース債務の返済による支出	—	△29,192
自己株式の売却による収入	—	4,149,351
自己株式の取得による支出	—	△94
配当金の支払額	△382,458	△431,338
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,604,203	6,496,187
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,346	104,965
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,991,062	△76,443
現金及び現金同等物の期首残高	3,808,525	5,649,080
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	160,949	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,960,537	5,572,637

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年7月12日開催の取締役会決議に基づき、公募及び第三者割当による自己株式の処分を行い、普通株式1,463,100株を処分しました。

この結果、第2四半期連結累計期間において資本剰余金が3,351百万円増加、自己株式が797百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金は4,576百万円、自己株式は20百万円となっております。

4. 補足情報

仕入及び販売の状況

①仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績を店舗形態別に示すと、次のとおりであります。

店舗形態別	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日至平成24年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日至平成25年8月31日)	
	仕入高(千円)	構成比(%)	仕入高(千円)	構成比(%)
レストラン	4,233,730	81.3	5,614,925	85.3
フードコート	1,039,712	20.0	1,070,193	16.3
その他	△68,424	△1.3	△105,471	△1.6
合計	5,205,017	100.0	6,579,647	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 金額は、仕入価格で記載しております。
 3. その他は、主に本社一括購入による仕入割戻しであります。
 4. 上記の金額には、他勘定振替高は含まれておりません。

②販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を店舗形態別に示すと、次のとおりであります。

店舗形態別	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日至平成24年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日至平成25年8月31日)	
	売上高(千円)	構成比(%)	売上高(千円)	構成比(%)
レストラン	14,473,246	77.2	19,399,917	81.4
フードコート	4,234,401	22.6	4,321,211	18.1
その他	39,098	0.2	111,513	0.5
合計	18,746,746	100.0	23,832,642	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 金額は、販売価格で記載しております。
 3. その他は、主に業務受託収入であります。